

チームオリオン dDRIVEスピードコントローラーユニットをお買い上げ頂き有難うございます。本製品はブラシレスモーターとスピードコントローラーを一つのアルミケース内に収めた画期的な製品です。dDRIVEをご使用前に、この取扱説明書を良くお読み下さい。

### 警告

ご使用前に全ての取扱説明書をよく読み、本製品の特徴を良く理解した後にご使用して下さい。これは、洗練されたホビー製品です。ご使用には注意、基本的なラジコン知識、いくつかの機械的な知識が必要です。本製品は大人の監視が行き届かない子供向けに開発された商品ではありません。分解は絶対にしないで下さい。互換性の無いコンポーネントや改造も絶対にしないで下さい。この取扱説明書は、安全性、操作、メンテナンスに関する事が記載されています。損傷又は重大な傷害を回避する為、組立やセットアップ前に取扱説明書を良く読み、それらの全ての指示と警告に従って下さい。

- 水にさらす場合は、細心の注意を払って下さい。(完全な防水仕様ではありません。)
- 使用しない時は、常にdDRIVEの電源を切って下さい。
- 使用しない時は、バッテリーとの接続を切って下さい。
- dDRIVEが使用中に熱くなった場合は、それに触れる前、ご使用に十分注意して下さい。

製品の誤使用は、故障、電気的問題、過度の熱、火災、そして最終的に怪我や物的損害につながる可能性がありますので、十分に注意して下さい。  
※本製品は14歳以下の子供用製品ではありません。おもちゃではありません。

### 保証

チームオリオンは購入した製品、購入日の材料および製造上の欠陥がないことを保証します。チームオリオンは予告なしにこの保証を変更または修正する権利を留保し、他のすべての保証、明示または黙示を問わず責任を負いません。この保証は最初の購入者に限定され、譲渡することはできません。本保証に基づく製品交換は購入書のみで唯一適用されます。この保証は正規代理店から購入した製品のみをカバーしています。正規代理店以外からの購入は保証の対象外となります。購入を証明するものが保証請求のために必要です。チームオリオンは、保証、表現、明示または黙示、製品の特定目的への非侵害、商品性や適性について責任を負いません。購入者は製品が適切に購入者の意図した用途で完全に使用することを了承しなければなりません。チームオリオンの唯一の義務は、購入時、またはそのオプション、修理で不具合が発生した場合に欠陥があることをチームオリオンによって決定された任意の製品を交換することではありません。これは購入者の法的救済です。交換の決定はチームオリオンによってなされます。この保証は、災害時の破損、事故、誤用、乱用、過失、商用利用、または製品のいずれかの部分の改造行為の損傷や損害をカバーしていません。この保証は不適切な使用や操作、メンテナンス、修復への損傷をカバーしていません。チームオリオンは、特別、間接的または必然的な損害に対する利益や生産または製品に関連した商業損失、請求が契約、保証、過失、または厳格責任に基づいているかどうかに限らず一切の責任を負いません。また、いかなる場合でもチームオリオンの責任は、製品の個々の価格を超えないものとします。チームオリオンは、使用、セットアップ、最終組立、改造や誤用を管理していないものとし、結果として生じるいかなる損害やけがは一切の責任を負いません。使用、セットアップまたは組立の行為は、ユーザーがすべての結果の責任を負います。購入者またはユーザーとして、あなたがこの製品の使用に関連する責任を受け入れない場合、あなたは購入場所に新しい未使用の状態で直ぐにこの製品を返送することをお勧めします。本製品は他のごみと一緒に処分してはいけません。その代わりに、廃電気電子機器のリサイクルのため指定された集荷地でそれを引き渡すことが、その廃機器を処分するユーザーの責任です。廃棄時に分別収集、廃棄機器のリサイクルは天然資源を節約するのに役立ち、それがリサイクルされることは人間の健康と環境を保護するのに役立ちます。リサイクルのための廃機器の回収方法や場所の詳細については、お近くの市役所、家庭ごみ廃棄サービス、または製品購入時に確認してください。

### 特長

- 1/10スケールオンロード及びオフロードカーに対応 ●防滴 ●前進と後進機能 ●4ポールブラシレスモーター ●45A スピードコントローラー
- ハイパワーBECシステム装備 ●スイッチ上のセットアップボタンによる簡単なセットアップ ●各種セッティング項目の調整が可能
- 複数の保護システム：バッテリー低電圧カットオフ、過熱、無線信号の損失、モーターの不動作

### 取付と接続

取付：dDRIVEを車のモーターマウントに3mmネジで取り付けます。以前にモーターが車に付いていた場合は、おそらくそれと同じネジを再利用することができるとでしょう。ギヤとピニオン間に0.5mm程度の遊びがあるよう調整しモーターを取り付けます。

警告! もしモータービスが長すぎる場合は、モーターのショート、破損の危険性があります。

ギヤ：車に付属の標準のピニオンギヤを使用することができます。ただし、最適なパフォーマンスを得るためギヤ比を変更する必要があるかもしれません。もしdDRIVEがそのピニオンギヤで加熱しない場合や、車速が遅くモーター温度が低い場合は性能を上げるため、大きなピニオンギヤに変更することができます。

接続：dDRIVEはバッテリーコネクタ、受信機プラグ、電源やセットアップスイッチが付属しています。受信機のチャンネル2にdDRIVEの受信機プラグを接続し、スイッチを車のチャージに両面テープで固定します。

バッテリー：2セル7.4V リポバッテリーや6-7セル7.2-8.4V ニッケル水素バッテリーに対応します。

バッテリーはスピードコントローラーに取り付けるためディーンズタイプのコネクタが互換性のあるコネクタが必要です。品質の低いバッテリー、アダプターやスピードコントローラーのコネクタの改造は性能低下、破損の原因となり、保証の対象外となります。

### スピードコントローラーの調整

- ▶ 図を参考に確実にモーターとバッテリー、受信機コードを配線してください。

<セットアップ方法>

- ① 電源がOFFであることを確認してください。
- ② プロポのスイッチを入れてください。
- ③ プロポのEPA (ATV) を100%に設定してください。(ABS機能は必ずOFFに設定)
- ④ セットキーを押しながらスピードコントローラーの電源を入れてください。
- ⑤ 赤のLEDが点滅したことを確認したらSETキーをはなしてください。

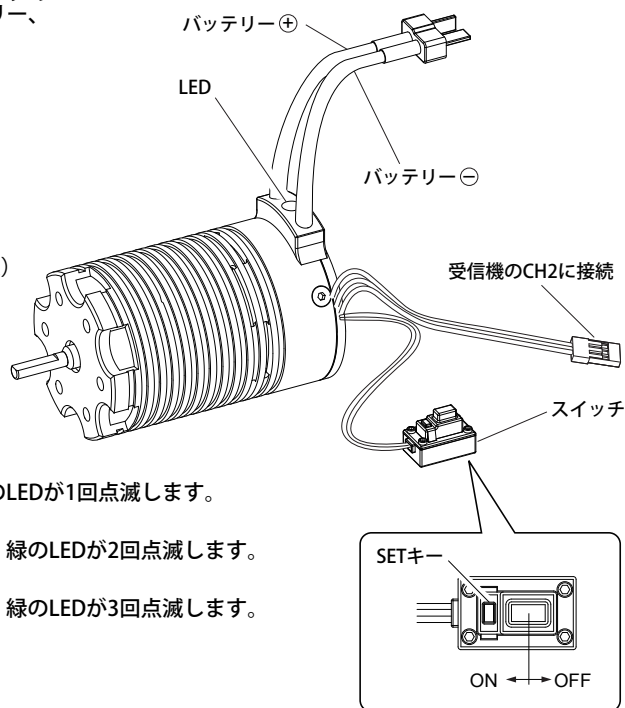
▶ これでスピードコントローラーのセットアップモードになります。セットアップを完了するために下記1~3の工程を行ってください。



1. ニュートラルポイント
    - プロポのスロットルをニュートラル位置にし、SETキーを押してください。緑のLEDが1回点滅します。
  2. 前進側エンドポイント
    - プロポのスロットルを前進側 (最大) の位置にし、SETキーを押してください。緑のLEDが2回点滅します。
  3. ブレーキ、後進側エンドポイント
    - プロポのスロットルを後進側 (最大) の位置にし、SETキーを押してください。緑のLEDが3回点滅します。
- ※これで設定は完了です。スピードコントローラーは3秒後に機能します。

### 機能や使用に問題がないか、LEDの状態をチェックしてください。

- ▶ スロットルがニュートラル位置の場合、LEDは点灯しません。
- ▶ 前進、またはブレーキ/後進している時、LEDは赤く点灯します。
- ▶ 前進位置が最大にある場合、LEDが緑に点灯します。



■ 警告音について

入力電圧のトラブル：スピードコントローラーの電源が入った際に入力電圧を確認します。問題が検出された場合は、スピードコントローラーから2回連続したピープ音が1秒間隔で鳴り、同時に緑のLEDが点滅します。(xx-xx-xx)

受信機からの信号の問題：スピードコントローラーの電源が入った際に入力信号を確認します。問題が検出された場合は、スピードコントローラーからピープ音が2秒間隔で鳴り、同時に緑のLEDが点滅します。(x-x-x)

■ スピードコントローラーの高度な設定

▶ Voltex dDRIVEは様々な設定がSETキーの操作で行えます。走行する条件に合わせて調整してください。

<変更項目リスト>

変更項目	変更レベル	1	2	3	4	5	6
1. 走行モード		前方走行ブレーキ	前方/後方走行ブレーキ				
2. 低電圧カットオフ		保護なし	3.0V / Cell	3.2V / Cell	3.4V / Cell		
3. 開始モード (パンチ)		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4		
4. 最大ブレーキ力		25%	50%	75%	100%		
5. 回転方向		正転	逆転				

※ □ は標準セッティング

<変更項目の説明>

1. 走行モード：

1.1. 前方走行/ブレーキ：本格レース志向の方向向けです。

1.2. 前方/後方走行ブレーキ：バック付きなので扱いやすいオールラウンド向けです。

注意：スロットルを前方から後方に移動すると、スピードコントローラーはブレーキがかかります。バックを行うにはブレーキをかけて車を停止させ、ブレーキを離し再びスロットルをバック位置に動かします。車が完全に止まった時に後方走行を開始することができます。

2. 低電圧カットオフ：

この機能はリチウムバッテリーの過放電を防ぎます。スピードコントローラーがバッテリーの電圧を検出し、もし2秒電圧が規定よりも下がると、出力を止めます。その時、赤いLEDが2回点滅します。

3. 開始モード (パンチ)：

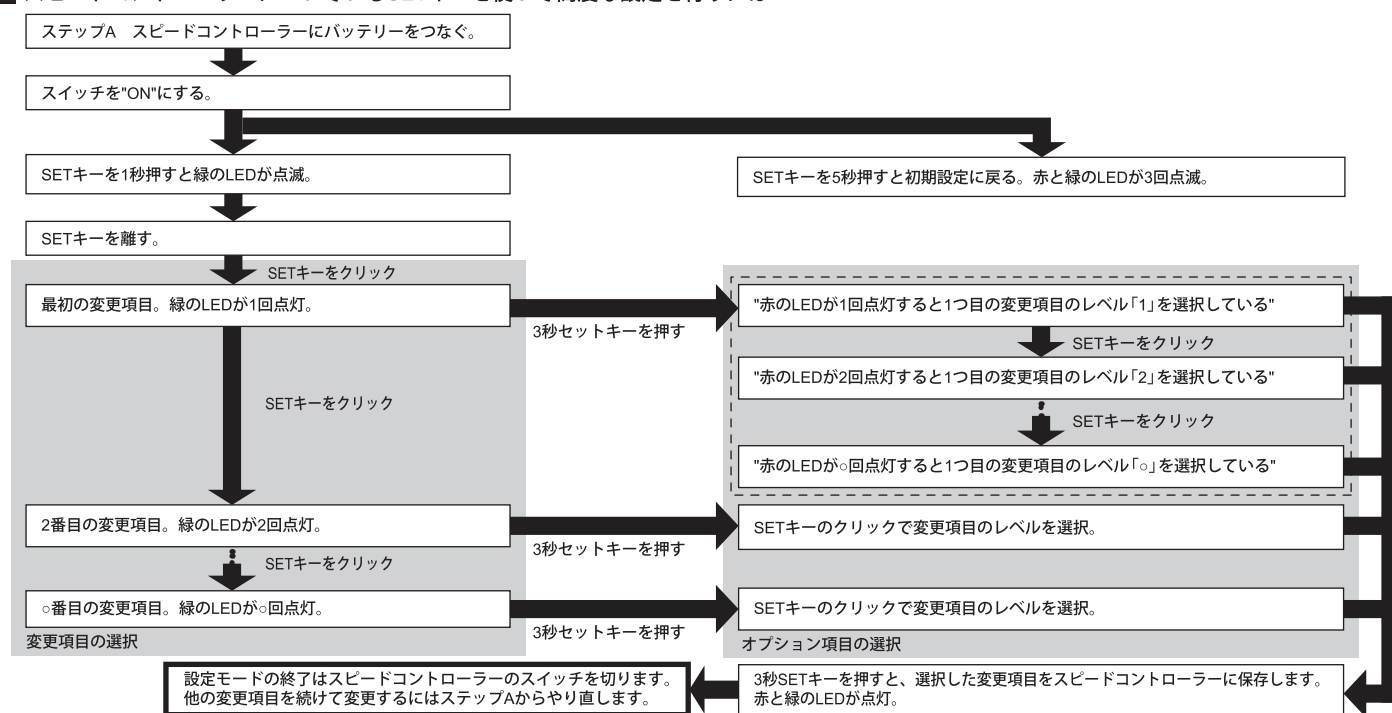
Mode 1のマイルドなスタート設定からMode 4のアグレッシブなスタート設定までを用意。この変化を体感するには、良いバッテリーで放電能力の高いものを使用する必要があります。もしも、モーターがしっかり作動しない場合は、バッテリーの能力に影響されている可能性があります。バッテリーをより良いものに変更するか、ギヤ比を低くしてください。

4. 最大ブレーキ力：

最大でブレーキが効く強さを設定します。値が高いほどブレーキ力は強くなりますが、車体のコントロールが難しくなったり、ロックします。又、強いブレーキ力は、スピードコントローラーに負担を掛け発熱の原因となり、過熱保護機能が動作する可能性があります。

5. 回転方向：ローターの回転方向を変更します。

■ スピードコントローラーについているSETキーを使って高度な設定を行うには



■ トラブルシューティング

故障の場合は、接続、設定、取付の確認をして下さい。バッテリーの充電とそれが正しく機能しているかの確認をして下さい。

注意：性能の低いバッテリーを使用すると、dDRIVEの過熱や低性能の原因になる可能性があります。

推奨動作温度：最適な性能を得るため、ケース温度が摂氏60～80℃以下の間になるようギヤ比とスピードコントローラーの設定を調整して下さい。

オーバーヒートとコギング：車のトランスミッションが、正しくスムーズに回転することを確認して下さい。

ギヤ比を確認し、必要に応じて小さいピニオンを使用して下さい。

本来の性能が出ない：車のトランスミッションが、正しくスムーズに回転することを確認して下さい。ギヤ比を確認し、もしモーターの温度が低ければ、性能を上げるため大きなピニオンギヤに変更して下さい。

※ケース、コネクターや電線が破損している場合はdDRIVEを使用しないで下さい。過度の過熱、ケースが溶けたり煙がでた場合は、直ちにdDRIVEの使用を中止して下さい。もし問題を解決できない場合は、スピードコントローラーの使用を停止し、京商ユーザー相談室までお問い合わせして下さい。

京商株式会社

〒243-0034 神奈川県厚木市船子153 ●ユーザー相談室直通：TEL. 046-229-4115

※相談室へのお問い合わせは：月曜～金曜（祝祭日を除く）13:00～19:00

※製品改良のため、予告なく使用を変更する場合があります。

SPECIFICATIONS ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE.

© KYOSHO 2016

Printed in Japan.

メーカー指定の純正部品を使用して  
安全にR/Cを楽しみましょう。